



2021年11月8日

各位

会社名 朝日放送グループホールディングス株式会社  
代表者名 代表取締役社長 沖中 進  
コード 9405 東証（市場第1部）  
本社所在地 大阪市福島区福島一丁目1番30号  
問合せ先 経理部長 上田 博一  
TEL (06) 6458-5321

## 業績予想の修正および中間配当に関するお知らせ

当社は、最近の業績の動向等を踏まえ、2021年5月12日に公表いたしました2022年3月期（2021年4月1日～2022年3月31日）の通期連結業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

また、本日開催の取締役会において、2021年9月30日を基準日とする剰余金の配当（中間配当）について、下記の通り決定いたしましたので、お知らせいたします。

### 記

#### 1. 業績予想の修正について

(1) 2022年3月期の通期連結業績予想数値の修正(2021年4月1日～2022年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 当期純利益又は損失	1株当たり 当期純利益又は損失
	百万円	百万円	百万円	百万円	円銭
前回発表予想 (A) (2021年5月12日発表)	82,000	2,300	2,500	1,600	39.01
今回修正予想 (B)	84,000	2,900	3,200	2,100	51.14
増減額 (B) - (A)	2,000	600	700	500	
増減率 (%)	2.4	26.1	28.0	31.3	
(ご参考) 前期通期実績 (2021年3月期)	78,344	2,694	3,033	△930	△22.69

(2) 修正の理由

当社グループの主力である放送事業において、前回発表予想よりもテレビスポット収入を主とする放送事業収入が増加したことに加え、費用削減の効果もあり、売上高、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益について上方修正いたします。

なお、上記見通しは、国内外の景気動向に加え、新型コロナウイルス感染症の収束時期や影響範囲等の外的要因により大きく変動する可能性があり、当社グループの業績に影響を及ぼす事象が生じた場合には速やかに公表します。

※上記の予想は、当社グループが現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

## 2. 剰余金の配当（中間配当）について

### （1）剰余金の配当（中間配当）の内容

	決定額	直近の配当予想 (2021年5月12日発表)	前期実績 (2021年3月期)
基準日	2021年9月30日	同左	2020年9月30日
1株当たり 配当金	7円	5円	5円
配当金の総額	287百万円	—	205百万円
効力発生日	2021年12月1日		2020年12月1日
配当原資	利益剰余金		利益剰余金

### （2）剰余金の配当の理由

当社は、株主の皆様への適切な利益還元を経営上の最重要課題のひとつと位置づけております。利益の配分につきましては、認定放送持株会社という責任ある立場を踏まえ、財務体質の強化・維持と、企業価値の向上および成長戦略のための投資とのバランスを常に考え、業績、配当性向、適切な内部留保等を総合的に勘案して対応いたします。連結配当性向30%を目途として継続的・安定的かつ柔軟に決定します。

当期の中間配当につきましては、本日の連結業績予想の修正と上記配当方針を勘案して、1株当たり配当金を前回発表の予想から2円増配し、7円といたします。期末の配当予想については、1株当たり6円のままとしております。

以 上